

August, 2024(No. 24)

ムシス バシリ / 中崎 尚 / 金子 涼一 / 田村 允

Contents

1. 2024年8月1日、AIに対する包括的な規制であるEU AI規則が発効(下)
 - (3) AI規則の規制
 - (4) AI規則のガバナンスと執行
 - (5) EU域外企業に求められる対応
2. 最近の論文・書籍のご紹介
 1. The EU AI Act Enters into Force on 1 August 2024 (Part 2)
 - (3) Regulations of the AI Act
 - (4) Governance and Enforcement
 - (5) Next Steps for non-EU Businesses
 2. Introduction of Recent Publications

1. 2024年8月1日、AIに対する包括的な規制であるEU AI規則が発効(下)

7月号のニュースレターに続いて、本ニュースレターでは、AI規則の規制とEUで事業を展開するすべての企業に対して予想される影響について詳述します。

(3) AI規則の規制

高リスクAIシステムに求められる要件

高リスクAIシステムを提供する企業や、第三者が提供する高リスクAIシステムを使用する企業は、AI規則の下で最も厳しい規制に直面することになります。高リスクAIシステムに求められる主要な要件には次のものがあります⁹。

⁹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 2節:高リスクAIシステムの要件及び3節:高リスクAIシステムの提供事業者及びデプロイヤーとその他の関係者の義務

- リスク管理システムを構築し維持すること¹⁰
- 学習、検証及びテストのために高リスク AI の目的と関連があり(relevant)、代表的(representative)なデータセットを使用すること¹¹
- 要件に適合していることを実証するために必要な詳細な技術文書を作成すること¹²
- システムの耐用年数にわたってイベント(ログ)の自動記録を可能にすること¹³
- 透明性を確保し、明確な使用方法に関する指示をデプロイヤーに提供すること¹⁴
- 人間による監督を実施すること¹⁵
- 適切なレベルの正確性、堅牢性(robustness)及びサイバーセキュリティの達成¹⁶

これらの要件を遵守するため、事業者は、自社の AI システムを慎重に評価し、強固なコンプライアンスのためのプロセスを実施し、関連する規制の遵守を示す技術文書を準備する必要があります。また事業者は、自社の AI システムを使用する他の事業者に対して、関連する記録や情報を提供する必要があります。AI 規則の要件は、業界に応じたスケジュールにより段階的に施行される予定ですが、高リスク AI システムに求められる新たな要件の一部は、早ければ 2026 年 8 月 2 日に施行されることが公表されています¹⁷。

NPO の Future of Life Institute は、企業が AI 規則を遵守するために満たすべき要件を確認するためのオンラインツールをリリースしています¹⁸。

一般目的(GP)AI モデルに求められる要件¹⁹

すべての一般目的 AI モデルの提供者は、以下を含む新たな規制の対象となります。

- 規制当局の要請に応じて提供するために、設計仕様の詳細並びに学習、テスト及び検証に

¹⁰ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 9 条: リスク管理システムの構築

¹¹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 10 条: データガバナンス

¹² [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 11 条: 技術文書

¹³ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 12 条: 記録保持

¹⁴ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 13 条: 透明性及びデプロイヤーへの情報提供

¹⁵ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 14 条: 人的監視

¹⁶ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 15 条: AI の正確性、堅牢性、サイバーセキュリティの確保

¹⁷ [Implementation Timeline](#)

¹⁸ [EU AI Act Compliance Checker | EU Artificial Intelligence Act](#)

¹⁹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 53 条: 一般目的 AI モデルの提供事業者の義務

使用されるデータを含んだ最新の技術文書を作成し保持すること²⁰

- 一般目的 AI モデルを自らの AI システムに統合しようとする AI システムの提供者に対し、一定の情報及び文書を作成し提供すること。当該提供者が一般目的 AI モデルの能力及び限界を十分に理解し、本法に基づく義務を遵守できるようにするための情報が含まれます²¹。
- 著作権及び関連する権利に関して EU 法を遵守するための方針を導入すること²²
- 一般目的 AI モデルの学習に使用されるコンテンツに関する十分に詳細な要約を作成し、公開すること²³

特例として、オープンソースとしてリリースされる一般目的 AI モデルは、これらのモデルがシステムック・リスクを伴う一般目的 AI モデルに該当しない限り、一部の要件が免除されます。

システムック・リスクを伴う一般目的 AI モデルに求められる要件²⁴

システムック・リスクを伴う一般目的 AI モデルとは、適切な技術的ツールや方法論に基づいて評価された高い影響力を有するモデル、又はモデルのパラメータ数、データセットの質若しくはサイズ、入出力モダリティ、登録ユーザー数などの一定の基準を考慮して、欧州委員会によってシステムック・リスクを伴う能力又は影響力を有すると認定されたモデルを指します。浮動小数点演算で測定される一般目的 AI モデルの学習に使用される計算能力が 10^{25} を超える場合、一般目的 AI モデルはシステムック・リスクを伴うものと推定されます²⁵。一般目的 AI モデルの提供事業者は、モデルをシステムック・リスクを伴うものとして分類した欧州委員会の決定に異議を唱えることができます²⁶。

システムック・リスクを伴う一般目的 AI モデルの提供事業者は、上述の一般目的 AI モデルに関する義務に加え、モデル評価の実施、予測されるシステムック・リスクの評価とその軽減、規制当局への重大インシデントの報告、及び適切なレベルのサイバーセキュリティの確保を含む追加的な義務を遵守することが求められます。

ディープフェイク

ディープフェイクとは、AI が生成又は処理した画像、音声、又は動画コンテンツで、既存の人物、オブジェクト、場所、エンティティ、あるいはイベントに類似しており、本物又は真実であると人に誤

²⁰ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 53 条 1 項(a): 技術文書の当局への提供

²¹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 53 条 1 項(b): 提供事業者への情報提供

²² [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 53 条 1 項(c): 著作権の尊重

²³ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 53 条 1 項(d): 学習用コンテンツの情報公開

²⁴ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 55 条: システムック・リスクを伴う一般目的 AI モデルの提供事業者の義務

²⁵ [Artificial Intelligence – Q&As \(europa.eu\)](#)

²⁶ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 52 条 2 項

って認知され得るものと定義されます²⁷。

AI 規則の下では、AI システムを使用してディープフェイクを作成するデプロイヤーは、AI の出力にディープフェイクであることを表示して、その人為的な起源(犯罪を発見し、防止し、捜査し、訴追するための使用が法律によって認められている場合を除く)を明らかにすることによって、コンテンツが人工的に作成又は操作されたことを明確に開示する必要があります²⁸。コンテンツが明らかに芸術的な作品の一部を形成している場合には、かかる透明性の義務は、そのように作成又は操作されたコンテンツの存在を、作品の展示や楽しみを妨げない方法で開示することに限られます²⁹。

域外適用

AI 規則は域外適用を前提として制定されており、EU 域外の企業にも適用されます³⁰。AI をどこで使用するかにかかわらず、AI システムによって生成されたアウトプットが EU 域内で使用される場合には、グローバル企業は AI 規則の対象となる可能性があります。

例えば、高リスク AI システムを日本で開発し、製品(例えば、コネクテッド・カー)に統合して EU 域内で販売する場合、その AI システムによって生成されたアウトプットが EU で利用されることとなり、AI 規則が適用される可能性が高いと考えられます³¹。

(4) AI 規則のガバナンスと執行

AI 規則は、上記の規制について効果的な監督及び執行を確保するための新たなガバナンス構造を確立するものです。

- AI 規則を執行し、指針を提供するために、欧州委員会に AI オフィスが設立されます³²。
- 加盟国レベルでは、各加盟国が AI 法の実施を監督し、(事業者からの)異議に対応する権限のある当局を指定します³³。
- 加盟国の代表で構成される欧州 AI 委員会(European Artificial Intelligence Board)が設置されます³⁴。また、産業界、新興企業、中小企業、市民社会、学術界を含む利害関係者から選ばれた代表者による諮問フォーラム(Advisory Forum)が設置され、欧州 AI 委員会と欧州委員会に対し、EU 全体で調和のとれたアプローチを促進するために助言するとともに、追加の技

²⁷ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 3 条(60)号:ディープフェイク

²⁸ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 50 条 4 項

²⁹ 同上

³⁰ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 2 条 1 項(a)号、(c)号

³¹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 2 条 1 項(c)号

³² [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 64 条:AI オフィス

³³ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 70 条:国内当局及び単一の連絡窓口の指定

³⁴ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 65 条:欧州AI委員会の設立及び構成

術的知識を提供します。

AI 規則を遵守しない事業者には、多額の課徴金が科される可能性があります。この課徴金は、企業の全世界売上高の最大 7%又は 3500 万ユーロのいずれか高い方となり、規制へのコンプライアンス及び関連当局との連携の重要性を強調するものといえます³⁵。

(5) EU 域外企業に求められる対応

AI 規則は、AI システムによって生成されたアウトプットが EU 内で使用される限り、EU 域外の企業にも適用されることとなるため、EU 域外の企業は、段階的に施行される予定の AI 規則に適應するための準備を開始する必要があります。そのためには例えば以下のような対応が考えられます。

- AI 規則に基づくリスク分類を決定するために、AI システムの十分な評価を実施すること
- AI 規則へのコンプライアンスの観点から現状の問題点を特定し、技術システム、ガバナンスプロセス、文書の必要な更新を含め、問題点に対処するためのアクションプランを作成すること
- コンプライアンスのための指針、行動規範、ベストプラクティスについて常に情報を提供するために、関連当局や業界団体と連携すること
- AI 規則固有の要件に対応する包括的なアプローチを確保すること

EU の AI 規則は、AI のガバナンスにおける重要な到達点であり、この革新的な技術の規制のための新しいグローバルスタンダードを設定するものです。リスクベースのアプローチを採用し、しっかりとしたガバナンスの枠組みを確立することで、AI 規則は、潜在的な危険を軽減する一方、信頼できる AI の開発と普及を促進することを意図しています。

EU 市場で事業を展開する企業にとって、AI 規則は課題と機会の両方を提示するものです。コンプライアンスのためには多大な努力とリソースが要求されますが、AI 規則に積極的に対応することで、事業者は顧客、利害関係者、規制当局からの信頼を構築し、責任ある AI のイノベーションに関するリーダーとしての地位を築くことにも繋がるものと考えられます。AI 規則の施行に伴い、事業者は新しい規則が自らのビジネスにどのように適用されるかを評価した上で、新しい規制に取り組み、包括的なコンプライアンス戦略を策定することが求められます。

2. 最近の論文・書籍のご紹介

- ◆ 'Chambers Global Practice Guides' on Cartels 2024 - Law & Practice
2024年7月(著者:江崎 滋恒、ムシス バシリ、石田 健、臼杵 善治)
- ◆ パネルディスカッション▶AI事業者ガイドライン 第1部 AI事業者ガイドラインの解説
2024年7月(著者:中崎 尚)

³⁵ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) 99 条: 罰則

- ◆ 生成AI法務・ガバナンス 未来を形作る規範
2024年7月(著者: 中崎 尚)
- ◆ Chambers Global Practice Guides - Venture Capital 2024
2024年5月(著者: 戸倉 圭太、菅 隆浩、金子 涼一、角田 匠吾)
- ◆ 欧州コーポレート・サステナビリティ・デュー・ディリジェンス指令の採択
2024年5月(著者: 齋藤 宏一、清水 亘、横井 傑、金子 涼一、藏野 舞、長谷川 達)
- ◆ Competition Inspections in 25 Jurisdictions - Japan Chapter
2024年3月(著者: 中野 雄介、ムシス バシリ、石田 健)

1. The EU AI Act Enters into Force on 1 August 2024 (Part 2)

Following Part 1 of this newsletter on the EU Artificial Intelligence Act (AI Act) published in the July edition of our EU Law Newsletter, Part 2 of this newsletter elaborates on the regulations and anticipated impact of the AI Act for any businesses operating in the EU.

(3) Regulations of the AI Act

Compliance Requirements for High-Risk AI Systems

Companies providing high-risk AI systems or using high-risk AI systems provided by third parties will face the most stringent regulations under the AI Act. Some key obligations include:⁹

- Establishing and maintaining a risk management system.¹⁰
- Using relevant and representative datasets for training, validating and testing.¹¹
- Maintaining detailed technical documentation to demonstrate compliance¹²
- Technically allow for the automatic recording of events (logs) over the lifetime of the system.¹³
- Ensuring transparency and providing clear instructions for use.¹⁴
- Implementing human oversight measures.¹⁵
- Achieving appropriate levels of accuracy, robustness, and cybersecurity.¹⁶

In order to meet these requirements, businesses will need to carefully assess their AI systems, implement robust compliance processes, and be prepared to document their conformity with the relevant regulations. Companies will need to provide relevant proof, records, and information to other organizations using their AI systems. Compliance requirements from the AI Act will also be phased in on industry-specific timelines, but some of the new requirements

⁹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Section 2: Requirements for high-risk AI systems and Section 3: Obligations of providers and deployers of high-risk AI systems and other parties.

¹⁰ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 9: Risk management system.

¹¹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 10: Data and data governance.

¹² [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 11: Technical documentation.

¹³ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 12: Record-keeping.

¹⁴ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 13: Transparency and provision of information to deployers.

¹⁵ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 14: Human oversight.

¹⁶ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 15: Accuracy, robustness, and cybersecurity.

for high-risk AI systems are announced to come into effect as early as 2 August 2026.¹⁷

The Future of Life Institute, an NPO, has released an online tool that helps companies check what requirements they will have to meet in order to be in compliance with the AI Act.¹⁸

Compliance Requirements for GP AI Models¹⁹

Providers of all GP AI models are subject to new obligations, including:

- to draw up and keep up-to-date technical documentation to be provided to the regulator on request, including details on the design specifications and data used for training, testing, and validation;²⁰
- to draw up and make available certain information and documentation to providers of AI systems who intend to integrate the GP AI models into their AI systems, including information to enable such providers to have a good understanding of the capabilities and limitations of the GP AI model and to comply with their obligations under the Act;²¹
- to implement a policy to comply with EU law on copyright and related rights;²² and
- to draw up and make publicly available a sufficiently detailed summary about the content used for training of the GP AI models.²³

By way of derogation, GP AI models that are released under a free and open license are exempt from certain compliance requirements, unless these models are GP AI models with systemic risk.

Compliance Requirements for GP AI Models with Systemic Risk²⁴

GP AI models with systemic risk are those models that have high impact capabilities evaluated on the basis of appropriate technical tools and methodologies, or those that have been determined to have such capabilities by the European Commission (EC) having regard to certain criteria, such as the number of parameters of the model, quality or size of the dataset,

¹⁷ [Implementation Timeline](#).

¹⁸ [EU AI Act Compliance Checker | EU Artificial Intelligence Act](#).

¹⁹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 53: Obligations for providers of general-purpose AI models.

²⁰ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 53.1 (a).

²¹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 53.1 (b).

²² [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 53.1 (c).

²³ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 53.1 (d).

²⁴ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 55: Obligations for providers of general-purpose AI models with systemic risk.

input and output modalities, and number of registered users. When the cumulative amount of computation used for the training of a GP AI model, measured in floating points operations, is greater than 10^{25} , it is presumed that the GP AI model is with systemic risk.²⁵ It is envisaged that providers of GP AI models can challenge the decision of the EC to classify a model as one with systemic risk.²⁶

Providers of GP AI models with systemic risk must comply with the obligations in respect of GP AI models mentioned above, as well as with additional obligations including performing model evaluations, assessing and mitigating possible systemic risks, reporting serious incidents to the regulators, and ensuring an adequate level of cybersecurity.

Deepfakes

Deepfakes are defined as AI-generated or manipulated image, audio, or video content that resembles existing persons, objects, places, entities, or events and would falsely appear to a person to be authentic or truthful.²⁷

Under the AI Act, deployers who use AI systems to create deepfakes are required to clearly disclose that the content has been artificially created or manipulated by labelling the AI output as such and disclosing its artificial origin (unless the use is authorized by law to detect, prevent, investigate, and prosecute a criminal offence).²⁸ Where the content forms part of evidently artistic work, the transparency obligations are limited to disclosure of the existence of such generated or manipulated content in a way that does not hamper the display or enjoyment of the work.²⁹

Extraterritorial Applicability

The AI Act is relevant for businesses outside the EU as it is designed to have extraterritorial applicability.³⁰ If the output of an AI system is used in the EU, global companies using AI anywhere could be subject to the AI Act.³¹

For example, if high-risk AI systems are developed in Japan and integrated into products (e.g., in connected cars) which are then sold in the EU, this means that the output of the AI systems

²⁵ [Artificial Intelligence – Q&As \(europa.eu\)](#).

²⁶ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 52.2.

²⁷ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 3 (60).

²⁸ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 50.4.

²⁹ Ibid.

³⁰ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 2.1 (a), (c).

³¹ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 2.1 (c).

is used in the EU, and the AI Act is likely to apply.

(4) Governance and Enforcement

To enforce these regulations, the AI Act establishes a new governance structure to ensure effective oversight:

- An AI Office will be created within the EC to monitor compliance and provide guidance.³²
- At the national level, each Member State will designate a competent authority to supervise the implementation of the AI Act and handle complaints.³³
- The European Artificial Intelligence Board, composed of representatives from Member States will be instituted.³⁴ An advisory forum will also be established with selected representatives of stakeholders, including industry, start-ups, SMEs, civil society, and academia, to advise the Board and the EC to promote a harmonized approach across the EU, as well as offer additional technical expertise.

Non-compliance with the AI Act could result in significant penalties, with fines of up to 7% of a company's global annual turnover or EUR 35 million, whichever is higher, underscoring the importance of proactive compliance efforts and engagement with the relevant authorities.³⁵

(5) Next Steps for non-EU Businesses

As the AI Act applies to companies outside the EU as long as the output of the AI systems is used within the EU, non-EU businesses should start preparing for compliance with the AI Act set to come into force in a phased manner. For example, the following actions can be taken:

- Conduct a thorough assessment of your AI systems to determine their risk classification under the AI Act.
- Identify gaps in compliance and develop an action plan to address them, including necessary updates to technical systems, governance processes, and documentation.
- Engage with the relevant authorities and industry bodies to stay informed about guidance, codes of conduct, and the best practices for compliance.
- Ensure a comprehensive approach that addresses AI-specific requirements.

The EU AI Act represents a significant milestone in the governance of AI, setting a new global

³² [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 64: AI Office.

³³ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 70: Designation of national competent authorities and single point of contact.

³⁴ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 65: Establishment and structure of the European Artificial Intelligence Board.

³⁵ [Regulation \(EU\) 2024/1689](#) Article 99: Penalties.

standard for the regulation of this transformative technology. By adopting a risk-based approach and establishing a robust governance framework, the AI Act seeks to promote the development and uptake of trustworthy AI while mitigating potential dangers.

For businesses operating in the EU market, the AI Act presents both challenges and opportunities. While compliance will require significant effort and resources, proactively aligning with the AI Act can help organizations build trust with customers, stakeholders, and regulators, and position themselves as leaders in responsible AI innovation. As the AI Act begins to take effect, we encourage businesses to start assessing their exposure, engaging with the new rules, and developing a comprehensive compliance strategy.

2. Introduction of Recent Publications

- ◆ 'Chambers Global Practice Guides' on Cartels 2024 - Law & Practice
July 2024 (Authors: Shigeyoshi Ezaki, Vassili Moussis, Takeshi Ishida, Yoshiharu Usuki)
- ◆ Panel Discussion: AI Guidelines for Business Part I: Commentary on AI Guidelines for Business
July 2024 (Authors: Takashi Nakazaki)
- ◆ Legal Questions and Governance of Generative AI: Norms Shaping Tomorrow
July 2024 (Authors: Takashi Nakazaki)
- ◆ Chambers Global Practice Guides - Venture Capital 2024
May 2024 (Authors: Keita Tokura, Takahiro Suga, Ryoichi Kaneko, Shogo Tsunoda)
- ◆ Adoption of Corporate Sustainability Due Diligence Directive
May 2024 (Authors: Koichi Saito, Wataru Shimizu, Suguru Yokoi, Ryoichi Kaneko, Mai Kurano, Itaru Hasegawa)
- ◆ Competition Inspections in 25 Jurisdictions - Japan Chapter
March 2024 (Authors: Yusuke Nakano, Vassili Moussis, Takeshi Ishida)

-
-
- 本ニュースレターの内容は、一般的な情報提供であり、具体的な法的アドバイスではありません。お問い合わせ等ございましたら、下記弁護士までご遠慮なくご連絡下さいますよう、お願いいたします。

This newsletter is published as a general service to clients and friends and does not constitute legal advice. Should you wish to receive further information or advice, please contact the below editor.

- 本ニュースレターの編集担当者は、以下のとおりです。

執筆者:

ムシス バシリ (vassili.moussis@amt-law.com)

中崎 尚 (takashi.nakazaki@amt-law.com)

金子 涼一 (ブリュッセルオフィス) (ryoichi.kaneko@amt-law.com)

田村 允 (jo.tamura@amt-law.com)

Authors:

Vassili Moussis (vassili.moussis@amt-law.com)

Takashi Nakazaki (takashi.nakazaki@amt-law.com)

Ryoichi Kaneko (Brussels Office) (ryoichi.kaneko@amt-law.com)

Jo Tamura (jo.tamura@amt-law.com)

*本ニュースレターの作成にあたっては、Sterling Edgar が調査及び執筆に協力しております。

The authors wish to thank Sterling Edgar for his help in researching and drafting this newsletter.

- 本ニュースレターの配信停止をご希望の場合には、お手数ですが、[お問い合わせ](#)にてお手続き下さいますようお願いいたします。

If you wish to unsubscribe from future publications, kindly contact us at [General Inquiry](#).

- ニュースレターのバックナンバーは、[こちら](#)にてご覧いただけます。

Previous issues of our newsletters are available [here](#).